

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	旧高橋家住宅管理運営事業					事務事業コード	01805
部名	生涯学習部	課名	文化財課	係名	文化財保護係	部課コード	120500

1. 事業概要

総合計画コード	3411	3412			
事業年度	年度 ~ H 年度		事業類型	●ソフト事業	○ハード事業
法令等の義務付け	<input checked="" type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務			<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 文化財保護法・埼玉県文化財保護条例・朝霞市文化財保護条例・重要文化財旧高橋家住宅設置及び管理条例	
めざす目的成果	重要文化財である旧高橋家住宅の保存及び活用を図ることで、郷土の歴史及び文化に対する市民の理解と関心が高まり、市民へ生涯学習の場が提供されている。				
事業内容	重要文化財旧高橋家住宅を活用したイベントや体験学習、ボランティア活動を実施すると共に、維持管理を行う。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 旧高橋家住宅の管理・清掃等を業者に委託する他、畑・庭の維持管理、解説、イベント・体験学習の実施などを市民のボランティアと共に実施している。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		体験学習8回(七夕・じゃがいも掘り・まんじゅう作り・さつまいも掘り・手打ちうどん作り・収穫祭・お正月あそび・まゆだまづくり) 郷土芸能公演会1回、年中行事10回、ガイドツアー6回、どきどきツアー2回、昔のおもちゃで遊ぼう(通年)				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		9,014	8,238	8,050	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
	[ホ]一般財源		9,014	8,238	8,050	
	b 人件費		7,328	8,061	7,328	
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		16,342	16,299	15,378	
投入労働量	常勤職員等(人工)		1.00 人	1.10 人	1.00 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		1,194 時間	1,442 時間	1,440 時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	報酬	1,339千円	委託料	5,545千円		
	報償費	120千円	使用料及び賃借料	69千円		
	旅費	148千円				
	需用費	709千円				
	役務費	120千円	合計	8,050千円		
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活	① 開園日数	日	301	301	301	301
			(300)	(—)	(—)	H 32 年度
動	② 体験学習等開催回数	回	20	20	20	20
			(17)	(—)	(—)	H 32 年度
成	① 体験学習等参加者数	人	1,020	1,040	1,060	1,100
			(970)	(—)	(—)	H 32 年度
果	②					
			()	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 市で所有する重要文化財旧高橋家住宅の維持管理は、所有者の責務として市で実施する必要がある。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 安全に事業を実施することができた。天候不良により参加者は若干減少したものの、体験学習やガイドツアー自体は参加者から好評を得ており、旧高橋家住宅が重要文化財として更に周知されてきていると思われる。また、入園者数は更に対前年比で増加させることができた。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 重要文化財が市民共有の財産であるという意識醸成のための啓発を行うため、体験学習等を実施した参加と協働: ボランティアと協働して敷地管理や事業運営を進めた 経営的な視点: 重要文化財の保存と将来へ継続して残していくため、適正な維持管理に努めた			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 庭や畑の管理や解説ガイドなどを現在ボランティアに実施してもらっている。この方向性を維持すると共に、ボランティアとの連携を密にして、重要文化財の保存や活用を拡大したい。また、必要に応じて専門家の意見を参考に維持管理にあたる必要がある。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続			
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H 年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H 年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H 年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H 年度)	
		<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期 : H 年度)	
<input checked="" type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大		(実施時期 : H 29 年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 29 年度) ・ボランティアとの連携を密にして、今後もボランティア活動を継続させていく。 ・地域で過去に行われていた行事等を体験学習や年中行事で再現する他、多くの市民の来園を促せるような事業展開を検討する。 ・市内学校等への啓発活動を推進し、旧高橋家住宅への来園を促す。 ・開園8年を経過し、主屋その他の修繕や樹木の剪定・伐採等の維持管理について、必要に応じて専門家の意見等も聴取するなど考慮しながら進めていく。			